

(行政系施設-消防施設) 防災備蓄倉庫および防災行政デジタル無線中継局舎についての個別施設計画

彦根市(市長直轄組織危機管理課)

令和3年1月

## 1 背景・目的

本市では、地域の実情に合った将来のまちづくりの視点から、公共施設全体を把握し、計画的な更新、統廃合、長寿命化を検討するとともに、財源の確保や効率的、効果的な施設運営等によってコストと便益が最適な状態で保たれた上で、安全、安心な公共施設マネジメントを確立するための骨子となる公共施設等総合管理計画を平成 28 年(2016 年)3 月に策定し、施設ごとの具体的な整備については各個別計画を策定することになりました。

本計画は「彦根市公共施設等総合管理計画」の内、行政系施設(消防施設)に分類される市内 2 か所の防災備蓄倉庫および市内 1 か所の防災行政デジタル無線中継局舎について、今後の対応方針を取りまとめるとともに、更新費の縮減と市民サービス確保の両立を図ることを目的に個別施設計画として策定するものです。

## 2 対象施設

市内 2 か所の防災備蓄倉庫は彦根市が災害時に必要となる防災備蓄品および防災資機材を補完する施設であり、防災行政デジタル無線中継局舎は災害時等に防災行政無線を市内で使用するために必要となる施設です。

これらの施設は、災害等に備えて施設を継続的に維持する必要があります。

施設名	所在地	主要構造	建築年		延床面積(m <sup>2</sup> )	備考
西沼波防災備蓄倉庫	西沼波町 521-1	鉄骨造	H21	11	164.35	行政系施設
防災行政デジタル無線山崎山中継局舎	清崎町 1710	鉄骨造	H24	8	7.04	行政系施設
東沼波防災備蓄倉庫	東沼波町 954-6	鉄筋コンクリート	H5	27	17.00	行政系施設

### 3 計画期間

本計画の計画期間は、「彦根市公共施設等総合管理計画」との整合を図り、令和 27 年度(2045 年度)までとします。

なお、計画後 10 年が経過する令和 12 年度に計画の見直しを行うこととします。

短期：令和 3 年度(2020 年度)から令和 7 年度(2025 年度)までの 5 年間

中期：令和 8 年度(2026 年度)から令和 12 年度(2030 年度)までの 5 年間

長期：令和 13 年度(2031 年度)から令和 27 年度(2045 年度)までの 15 年間

#### 4 対策の優先順位の考え方

施設の対策については、重要性、老朽度、環境適正度により優先順位を決め実施します。

重要性(設置の目的や用途、建物の状況等により判断)

A	計画期間終了後も存続させる必要がある施設
B	存続させる必要があるが、統廃合の検討が必要な施設
C	計画期間内に廃止する施設

老朽度(経過年数を基本とし、劣化や損傷の程度で判断)

A	建築後の経過年数が法定耐用年数の半分以下の施設で老朽化が認められない施設
B	建築後の経過年数が法定耐用年数の半分以上を越える施設、または、修繕を必要とする老朽化が認められる施設
C	建築後の経過年数が法定耐用年数を越える施設、または、老朽化が進んだ施設

※法定耐用年数は「減価償却資産の耐用年数等に関する省令(昭和40年財務省令第15号)」による。

環境適正度(立地、規模・機能の適正度、周辺地域の状況等により判断)

A	位置・規模等が適正である施設
B	位置・規模等の見直しの検討が必要である施設
C	位置・規模等の見直しが必要である施設

## 5 個別施設の状況等

### (1) 西沼波防災備蓄倉庫

災害時に必要となる備蓄品や資機材を保管する備蓄倉庫です。備蓄品の整備は防災には不可欠であり、かつ継続して実施していく必要があります。そのため、備蓄倉庫は継続的に維持していく必要があることから重要度はAとなります。また、建築後の経過年数は11年であり、法定耐用年数の半分以下で老朽化が認められないため老朽度はA、河川沿いに建設されているものの浸水対策がされていることから環境適正度はAとなります。

施設名称	西沼波防災備蓄倉庫(西沼波町 521-1)
設置目的	防災備蓄品および資機材の保管
構造	鉄骨造
床面積	164.35 m <sup>2</sup>
建築年度	H21
経過年数	11年
法定耐用年数	31年
大規模改修	無
主な修繕経過	無
劣化・損傷	無
重要度	A
老朽度	A
環境適正度	A

※予防保全に取り組みながら機能を維持していきますが、必要に応じて修繕等を実施します。

## (2) 防災行政デジタル無線山崎山中継局舎

災害時の連絡手段となる防災行政無線電波を市南部に発信するための中継局です。災害時の連絡手段として防災行政無線は継続的な維持が必要であるため、重要度は A となります。また、建築後の経過年数は 8 年であり、法定耐用年数の半分以下で老朽化が認められないため老朽度は A、市南部に電波を発信するために適した場所に建設されていることから環境適正度は A となります。

施設名称	防災行政デジタル無線山崎山中継局舎(清崎町 1710)
設置目的	防災行政無線電波の中継
構造	鉄骨造
床面積	7.04 m <sup>2</sup>
建築年度	H24
経過年数	8 年
法定耐用年数	24 年
大規模改修	無
主な修繕経過	無
劣化・損傷	無
重要度	A
老朽度	A
環境適正度	A

※予防保全に取り組みながら機能を維持していきますが、必要に応じて修繕等を実施します。

### (3) 東沼波防災備蓄倉庫

災害時に必要となる備蓄品や資機材を保管する備蓄倉庫です。備蓄品の整備は防災には不可欠であり、かつ継続して実施していく必要があります。そのため、備蓄倉庫は継続的に維持していく必要があることから重要度はAとなります。また、建築後の経過年数は27年であり、法定耐用年数の半分を経過しており、老朽化が認められるため老朽度はC、備蓄倉庫としては容量が不足しており、備蓄可能資機材が限られているため環境適正度はCとなります。

施設名称	東沼波防災備蓄倉庫(東沼波町 954-6)
設置目的	防災備蓄品および資機材の保管
構造	鉄筋コンクリート造
床面積	17.00 m <sup>2</sup>
建築年度	H5
経過年数	27年
法定耐用年数	38年
大規模改修	不明
主な修繕経過	不明
劣化・損傷	有
重要度	A
老朽度	C
環境適正度	C

※予防保全に取り組みながら機能を維持していきますが、必要に応じて修繕等を実施します。



## 6 対策内容と実施時期

4 および5の内容を踏まえ、今後の対策内容、実施時期について施設ごとに示します。

	更新の考え方
建替え	現在ある施設を継続する必要がある場合で、建物の劣化等の状態を踏まえた上で、建て替えが必要な場合に採用します。
修繕	現在ある施設を継続する必要がある場合で、建物の劣化等の状態を踏まえた上で、建物や設備に修繕が必要な場合に採用します。
統合	現在ある施設を継続する必要がある場合で、建物の劣化等の状態を踏まえた上で、現在の施設が需要に対して課題であることや管理効率の観点から類似施設集約する場合に採用します。他施設と統合される場合は当該建物は原則取り壊しとなります。
取壊し	現在ある施設を継続する必要がない場合で、建物の劣化等の状態を踏まえた上で、用途変更や譲渡・売却、貸付けができない場合に採用します。

施設規模	施設状態	対策時期・内容
床面積 50 m <sup>2</sup> 以上	耐用年数未満	耐用年数到達年以降に修繕
	耐用年数超過	建築後 60 年到達に合わせ建替え
床面積 50 m <sup>2</sup> 未満 (小規模)	耐用年数+5 年未満	耐用年数+5 年到達年以降に修繕
	耐用年数+5 年超過	建築後 60 年到達に合わせ修繕

(1) 西沼波防災備蓄倉庫

耐用年数未満の建物で重要性、老朽度および環境適正度のすべての項目がAであるため、予防保全に取り組みながら機能を維持し、耐用年数到達年以降に必要な応じて修繕を行います。

(2) 防災行政デジタル無線山崎山中継局舎

耐用年数未満かつ床面積 50 m<sup>2</sup>未満の小規模な建物で重要性、老朽度および環境適正度のすべての項目がAであるため、予防保全に取り組みながら機能を維持し、耐用年数+5 年到達年以降に必要な応じて修繕を行います。

(3) 東沼波防災備蓄倉庫

耐用年数を超過かつ床面積 50 m<sup>2</sup>未満の小規模な建物で老朽度および環境適正度がCであるため、予防保全に取り組みながら機能を維持し、耐用年数+5 年到達年以降に必要な応じて修繕を行います。

施設名称	建築年度	残存法定耐用年数	床面積(m <sup>2</sup> )	重要度	老朽度	環境適正度	対策内容(千円)		
							短期	中期	長期
							R3～ R7	R8～ R12	R13～ R27
西沼波防災備蓄倉庫	H21	20年	164.35	A	A	A			修繕 41,088
防災行政デジタル無線山崎山中継局舎	H24	16年	7.04	A	A	A			修繕 1,760
東沼波防災備蓄倉庫	H5	11年	17	A	C	C			修繕 4,250

※費用は、総務省の公共施設等更新費試算の単価(大規模改修 25 万円/m<sup>2</sup>)により試算しています。

## 7 参考資料

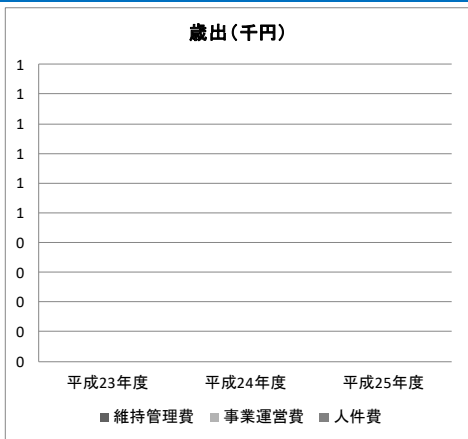
- (1) 西沼波防災備蓄倉庫
- (2) 防災行政デジタル無線山崎山中継局舎
- (3) 東沼波防災備蓄倉庫

(1) 基本情報

施設名	西沼波防災備蓄倉庫			延床面積(m <sup>2</sup> )	164.35	
所在地(住所)	西沼波町カリヤ521-1			敷地面積(m <sup>2</sup> )		
構成諸室				開設年月日		
				小学校区		
設置目的				複合施設の状態		
				運営形態		
				指定管理者		
設置根拠法令等				土地所有状況		
転用・廃止等の制限				借地先		
FM大分類	行政系施設	財産中分類		借地面積(m <sup>2</sup> )		
FM中分類	消防施設	財産小分類		借地期間		
所管部	総務部	所管課	危機管理室	避難所指定状況		
整備計画	整備計画・名称			土地境界確定		
目的外使用・貸付等	内容			12条点検実施状況	実施年度	
運営時間	~	駐車可能台数		PCB保管状況		
環境対応	自然エネ・太陽光	環境対応設備	常駐人員	正規職員数	補助金	
	屋上緑化・壁面緑化	アスベスト対策		臨時職員数		
バリアフリー化	出入口	昇降機	指定管理数	財源内訳		金額(円)
	廊下等	便所	非常勤職員	金額(円)		償還年月
	階段	駐車場	その他			
備考						

(2) コスト情報

●歳出 (千円)			
区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度
<b>総合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
維持管理経費【合計】	0	0	0
原材料費	0	0	0
通信運搬費(電話代・機械整備運搬費)	0	0	0
燃料費	0	0	0
光熱水費	0	0	0
修繕料	0	0	0
保険料	0	0	0
委託料(施設維持)	0	0	0
事業運営費【合計】	0	0	0
需用費	0	0	0
役員費	0	0	0
扶助費	0	0	0
委託料(事業運営)	0	0	0
使用料及び賃借料	0	0	0
工事請負費	0	0	0
備品購入費	0	0	0
負担金、補助及び交付金	0	0	0
その他経費	0	0	0
人件費	0	0	0
●歳入 (千円)			
細目名	平成23年度	平成24年度	平成25年度
<b>【合計】</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
県支出金	0	0	0
財産収入	0	0	0
使用料及び手数料	0	0	0
諸収入	0	0	0
分担金及び負担金	0	0	0
その他経費	0	0	0



備考



(1)基本情報

施設名	防災行政デジタル無線山崎山中継局舎			延床面積(㎡)	7.04			
所在地(住所)	清崎町			敷地面積(㎡)				
構成諸室				開設年月日				
				小学校区				
設置目的				複合施設の状況				
				運営形態				
				指定管理者				
設置根拠法令等				土地所有状況				
転用・廃止等の制限				借地先				
FM大分類	行政系施設	財産中分類		借地面積(㎡)				
FM中分類	消防施設	財産小分類		借地期間				
所管部	総務部	所管課		危機管理室	避難所指定状況			
整備計画	整備計画・名称			土地境界確定				
目的外使用・貸付等	内容			12条点検実施状況	実施年度			
運営時間	～			駐車可能台数	PCB保管状況			
環境対応	自然エネ・太陽光	環境対応設備		常駐人員	正規職員数	補助金	起債	金額(円)
	屋上緑化・壁面緑化	アスベスト対策						
バリアフリー化	出入口	昇降機		指定管理数	非常勤職員	金額(円)	償還年月	
	廊下等	便所						
	階段	駐車場						
備考								

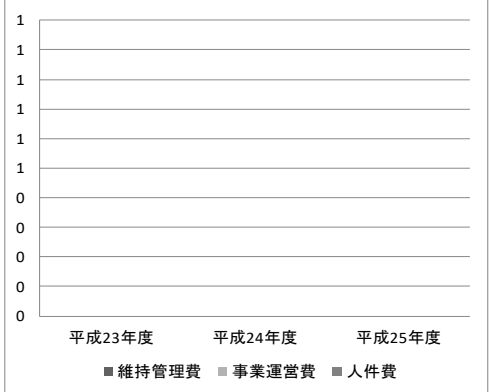
(2)コスト情報

●歳出

(千円)

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度
<b>総合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
維持管理経費【合計】	0	0	0
原材料費	0	0	0
通信運搬費(電話代・機械整備運搬費)	0	0	0
燃料費	0	0	0
光熱水費	0	0	0
修繕料	0	0	0
保険料	0	0	0
委託料(施設維持)	0	0	0
事業運営費【合計】	0	0	0
需用費	0	0	0
役務費	0	0	0
扶助費	0	0	0
委託料(事業運営)	0	0	0
使用料及び賃借料	0	0	0
工事請負費	0	0	0
備品購入費	0	0	0
負担金、補助及び交付金	0	0	0
その他経費	0	0	0
人件費	0	0	0

歳出(千円)

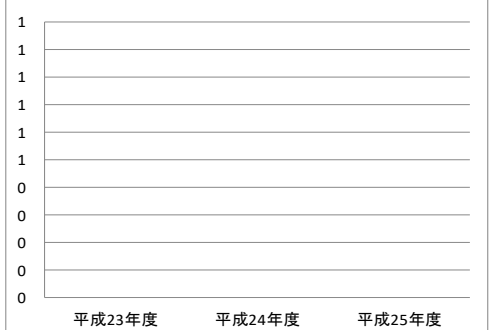


●歳入

(千円)

細目名	平成23年度	平成24年度	平成25年度
<b>【合計】</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
県支出金	0	0	0
財産収入	0	0	0
使用料及び手数料	0	0	0
諸収入	0	0	0
分担金及び負担金	0	0	0
その他経費	0	0	0

歳入(千円)



備考

備考			
----	--	--	--



(1)基本情報

施設名	東沼波防災備蓄倉庫			延床面積(㎡)	17.00
所在地(住所)	東沼波町篠原954-6			敷地面積(㎡)	
構成諸室				開設年月日	
設置目的				小学校区	
設置根拠法令等				複合施設の状況	
転用・廃止等の制限				運営形態	
FM大分類	行政系施設	財産中分類		指定管理者	
FM中分類	消防施設	財産小分類		土地所有状況	
所管部	総務部	所管課		危機管理室	
整備計画	整備計画・名称			土地境界確定	
目的外使用・貸付等	内容			12条点検実施状況	実施年度
運営時間	～			駐車可能台数	PCB保管状況
環境対応	自然エネ・太陽光 屋上緑化・壁面緑化	環境対応設備 アスベスト 対策	常駐人員	正規職員数 臨時職員数 指定管理数 非常勤職員 その他	補助金 起債 金額(円) 償還年月
バリアフリー化	出入口 廊下等 階段	昇降機 便所 駐車場			
備考					

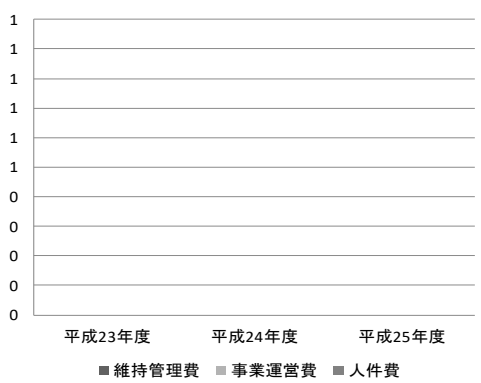
(2)コスト情報

●歳出

(千円)

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度
<b>総合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
維持管理経費【合計】	0	0	0
原材料費	0	0	0
通信運搬費(電話代・機械整備運搬費)	0	0	0
燃料費	0	0	0
光熱水費	0	0	0
修繕料	0	0	0
保険料	0	0	0
委託料(施設維持)	0	0	0
事業運営費【合計】	0	0	0
需用費	0	0	0
役務費	0	0	0
扶助費	0	0	0
委託料(事業運営)	0	0	0
使用料及び賃借料	0	0	0
工事請負費	0	0	0
備品購入費	0	0	0
負担金、補助及び交付金	0	0	0
その他経費	0	0	0
人件費	0	0	0

歳出(千円)

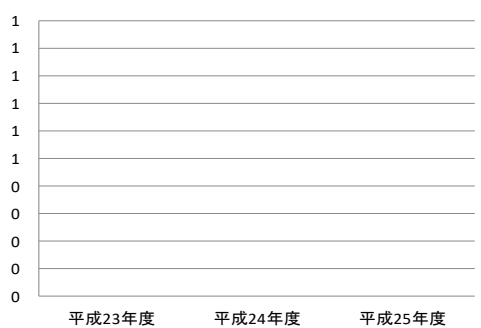


●歳入

(千円)

細目名	平成23年度	平成24年度	平成25年度
<b>【合計】</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
県支出金	0	0	0
財産収入	0	0	0
使用料及び手数料	0	0	0
諸収入	0	0	0
分担金及び負担金	0	0	0
その他経費	0	0	0

歳入(千円)



備考



